

令和5年度事業報告

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

桶川市社会福祉協議会

目次

1. 法人運営事業	・・・	3
2. 企画・広報事業の実施	・・・	5
3. 在宅福祉サービス事業の実施	・・・	8
4. ボランティア・市民活動センター事業の実施	・・・	10
5. 地域福祉活動推進事業の実施	・・・	13
6. 在宅家事援助オケちゃんサービス事業の実施	・・・	15
7. 生活福祉資金貸付事業の実施	・・・	15
8. 福祉資金貸付事業の実施	・・・	16
9. 日常生活自立支援事業の実施	・・・	16
10. 法人後見事業の実施	・・・	16
11. 共同募金配分金事業の実施	・・・	17
12. 老人福祉センター受託経営事業の実施(指定管理者事業)	・・・	19
13. 身体障害者支援事業の実施(受託事業)	・・・	25
14. 健康長寿いきいきポイント事業の実施(受託事業)	・・・	26
15. 居宅介護支援事業の実施	・・・	26
16. 障害者居宅介護事業の実施	・・・	27
17. 障害者移動支援事業の実施	・・・	28
18. 障害者同行援護事業の実施	・・・	28
19. 生活支援整備体制事業の実施(受託事業)	・・・	29
20. 地域包括支援センター事業の実施(受託事業)	・・・	30
21. 児童館受託経営事業の実施(指定管理者事業)	・・・	33

2 2. 重層的支援体制整備事業の実施（受託事業）	・・・ 3 9
2 3. 地域福祉活動センター受託経営事業の実施(指定管理者事業)	・・・ 4 0
2 4. 成年後見制度利用促進事業の実施（受託事業）	・・・ 4 4
2 5. 自動販売機設置事業の実施	・・・ 4 4
2 6. 葬祭事業の実施	・・・ 4 5

令和5年度事業報告

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

1. 法人運営事業

(1) 役員会等

審議状況等は、以下のとおりです。

① 理事会

- ・開催回数 5回
- ・審議事項等

実施日	審 議 事 項
5月25日	居宅介護支援事業所運営規程の一部を改正する規程 令和4年度事業報告について 令和4年度法人全体決算について 令和5年度法人全体資金収支補正予算（第1回）について 評議員候補者の推薦について 法人後見事業運営委員会委員の同意について 令和5年第3回評議員会（定時評議員会）の招集について 次期理事及び次期監事について
6月15日	会長、副会長及び常務理事の選任について
8月17日	嘱託職員就業規則の一部を改正する規則 経理規程の一部を改正する規程 令和5年度法人全体資金収支補正予算（第2回）について 令和5年第4回評議員会の招集について
1月17日	令和5年度法人全体資金収支補正予算（第3回）について 令和6年第1回評議員会の招集について
3月19日	事務専決規程の一部を改正する規程 嘱託職員就業規則の一部を改正する規則 パートタイム職員就業規則の一部を改正する規則 居宅介護支援事業所運営規程の一部を改正する規程 居宅介護運営規程の一部を改正する規程 福祉資金貸付規程の一部を改正する規程 令和5年度法人全体資金収支補正予算（第4回）について 令和6年度法人全体資金収支予算について 役員賠償責任保険契約について

	地域包括支援センター運営規程の一部を改正する規程について 法人後見事業運営委員会委員の同意について
--	--

② 監査会

- ・開催回数 2回
- ・審議事項等

実施日	監査事項
5月16日	令和4年度事業及び法人全体の会計監査を実施した。
11月9日	令和5年度前期事業及び前期法人全体会計の監査を実施した。

③ 評議員会

- ・開催回数 4回
- ・審議事項等

実施日	審議事項
6月15日	令和4年度事業報告について 令和4年度法人全体決算について 令和5年度法人全体資金収支補正予算（第1回）について 理事について 監事について
8月31日	令和5年度法人全体資金収支補正予算（第2回）について
1月26日	令和5年度法人全体資金収支補正予算（第3回）について
3月28日	令和5年度法人全体資金収支補正予算（第4回）について 令和6年度法人全体資金収支予算について

④ 評議員・選任解任委員会

- ・開催回数 1回
- ・審議事項等

実施日	審議事項
6月6日	次期評議員の選任について

(2) ふれあい基金

将来の社会福祉事業に活用するため積立を行っています。

- ・令和6年3月末 基金総額 13,632,968円

② ボランティア・市民活動センター運営委員会

- ・開催回数 3回
- ・審議事項等

実施日	審議事項
7月18日	令和5年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について 令和5年度災害ボランティア訓練について 2023おけがわ春のふれあいフェスタについて（報告） 福祉教育ボランティア講座の開講について ボランティアグループへの補助金交付について（報告） 子ども食堂『しゃきょう食堂』について（報告） 善意銀行の受払い状況について（報告）
11月21日	令和5年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について 令和5年度災害ボランティア訓練について（報告） 移送サービスボランティア養成講座について（報告） ボランティア市民活動見本市開催について（報告） 子ども食堂『しゃきょう食堂』について（報告） 善意銀行の受払い状況について（報告）
2月20日	令和5年度ボランティア・市民活動センター事業進捗状況について 令和6年度ボランティア・市民活動センター事業概要（案）について 小・中学校福祉体験学習の実施状況について（報告） 子ども食堂『しゃきょう食堂』について（報告） 善意銀行の受払い状況について（報告）

③ 法人後見事業運営委員会

- ・開催回数 3回
- ・審議事項等

実施日	審議事項
6月29日	受任ケース①の進捗状況について 受任ケース②の進捗状況について
10月24日	受任ケース①の進捗状況について 受任ケース②の進捗状況について
2月27日	受任ケース①の進捗状況について 受任ケース②の進捗状況について

(3) 図書資料の購入

桶川市地域福祉活動センターロビーにて新聞2紙（読売、埼玉）をセンター利用者のために、設置をしています。

(4) ホームページ運営事業

市民の方々へ更なる市社協事業の情報発信の充実を図るため、ホームページにて、市社協広報紙「小さな愛」をはじめとする、老人福祉センターだより、児童館だより、ちかつだよりの掲載ほか、事業の案内記事掲載などを行いました。

(5) 社協だより発行事業

社協だより「小さな愛」を年4回発行（157号から160号）し、福祉活動の啓発、情報提供等を行いました。桶川市地域福祉活動センターの1号あたりの掲載記事が増加しました。

・発行状況

発行号数（発行日）	主 な 内 容
第157号 （7月1日発行）	歯とお口の健康相談、2023ボランティアスクール、春のふれあいフェスタ感謝状贈呈、市内子ども食堂紹介、令和4年度決算、令和5年度予算概要、家事援助オケちゃんサービス会員募集、スマホっとサロン活動報告、地域の宝物紹介、児童館・老人福祉センターイベント案内・事業報告、親子絵手紙教室開催、調理ボランティア募集、フードドライブ、寄附の報告、善意銀行、社協の葬祭事業
第158号 （10月1日発行）	会長退任あいさつ、会長就任あいさつ、歯とお口の健康相談、ボランティア・市民活動見本市2023、福祉総合相談特別相談会、手話通訳者養成講座を目指す人のための事前学習クラス受講生募集、移送サービスボランティア募集、くらしの安心応援講座、令和5年度桶川市社会福祉協議会会費納入報告、金婚のお祝い実施、老人福祉センター・児童館合同事業実施、児童館夏のイベント案内、ボランティア・ガイドヘルプ講習会、スマホっとサロンボランティア募集、家事援助オケちゃんサービス協力会員募集、寄附の報告、善意銀行、赤い羽根共同募金運動、社協の葬祭事業
第159号 （1月1日発行）	新年のごあいさつ、埼玉県下一斉フードドライブ実施報告、フードドライブ案内、男の料理教室開催、歳末たすけあい募金街頭募金、移送サービスボランティア養成講座、令和5年度社協会費納入報告、掲載のお詫び、くらしの安心応援講座、歯とお口の健康相談、家事援助オケちゃんサ

	ービス協力会員募集、埼玉県社会福祉大会表彰、老人福祉センター事業実施報告、児童館イベント案内、地域の宝物紹介、寄附の報告、善意銀行、教育支援資金、社協の葬祭事業
第160号 (4月1日発行)	地域の宝物紹介、スマホっとサロン、第18回社会福祉大会、令和6年度能登半島地震災害義援金報告、地域福祉活動センターのご案内、歯とお口の健康相談、令和6年度手話奉仕員養成講座受講生募集、令和6年度手話通訳養成講座(仮称)、運転ボランティア募集、家事援助オケちゃんサービス協力会員募集、金婚のお祝い、児童館・老人福祉センター事業報告、桶川ふれあいクラブ、児童館からのお知らせ、令和5年度社協会費納入報告、寄附の報告、善意銀行、令和6年度ボランティア活動保険、社協の葬祭事業

3. 在宅福祉サービス事業の実施

(1) 食事サービス事業

ひとり暮らし等要援護の高齢者を対象にした、会食方式による食事の提供を実施しました。また、調理ボランティアの増加もあり、11月より従来の月2回の実施を再開しました。

一方、地域のサロン運営者および参加者の減少や高齢化により、地域提供型は継続して休止となっております。

- ・延べ利用者数 285人
※前年度108人(たんぽぽの会等を含む)

- ・実施会場等

実施会場	実施曜日	実施回数	延べ利用者数
地域福祉活動センター	第1・3火曜日	16回	285人
地域提供(※)	第1・3火曜日	0回	0人
北1丁目地区社会福祉協議会	5月	0回	0人
合計		16回	285人

※地域提供内訳 朝日0人、殿山0人、泉0人

- ・協力団体 たんぽぽの会

(2) 子ども食堂「しゃきょう食堂」の開催

様々な事情を持った子どもたちや、子育てに追われて地域から孤立しがちな若い世代の親たち、子どもたちと一緒に食事をしたいと希望する高齢世代の方たちに対し、世代を超えた交流を通して、地域で子どもを育てていく意識を育み、地域社会全体の活性化を図ることを目的に開催しました。

令和5年度はテイクアウトを行わず、完全会食型で実施しました。

その他、市民や企業の方々からお預かりをした食材や、フードドライブで集まった食材を、しゃきょう食堂参加世帯に提供しました。市内の生命保険会社や桶川市役所の常設フードドライブ等、受け入れ体制が広がりました。

- ・開催日 毎月第1、第3金曜日
- ・開催時間 午後5時30分から午後7時まで(30分ごとの時間制)
- ・会場 桶川市地域福祉活動センター 世代間交流スペース
- ・協力団体 しゃきょう食堂ボランティア
- ・開催回数 22回
- ・延べ参加者

子ども(高校生以下)	537人	(※前年度 子ども 745人)
大人	319人	(※前年度 大人 562人)
見学者	11人	(※前年度 見学者 13人)
一般ボランティア	11人	

(3) 福祉車両貸出事業

自立での外出が困難な方の、日常生活や社会生活の支援を目的に、3日の範囲内で福祉車両(リフトカー)の貸出を行いました。

- ・貸出件数等

利用登録者	貸出件数	
4人	12件	(※前年度 4人、11件)

(4) 移送サービス事業

会員制により、リフトカーによる移送サービスを実施し、車いす使用者や高齢者等の通院援助等を行いました。

- ・協力団体 桶川ドライバーズクラブ

① 社協移送サービス派遣状況等

利用会員登録者数	協力会員登録者数	派遣回数	延べ派遣時間数
131人	24人	2,063回	1066.5時間
※前年度 121人	24人	2,217回	1148.0時間

※1カ月あたりの平均派遣回数172回、平均派遣時間89時間

※前年度 1カ月あたりの平均派遣回数185回、平均派遣時間95.5時間

※新規利用会員登録数48人

※前年度 新規利用会員登録数49人

② 桶川市重度身体障害者等移動支援事業派遣状況等

利用会員登録者数	協力会員登録者数	派遣回数	延べ派遣時間数
12人	24人	326回	190.5時間
※前年度 14人	24人	327回	181.5時間

※1カ月あたりの平均派遣回数27回、平均派遣時間16時間

※前年度 1カ月あたりの平均派遣回数27回、平均派遣時間16時間

※「桶川市重度身体障害者等移動支援事業」は、移送サービス事業と一体的にサービスを提供し、利用者負担分の利用料金は桶川市が補助金として負担している。

※新規利用会員登録数1人

※前年度 新規利用会員登録数1人

4. ボランティア・市民活動センター事業の実施

(1) ボランティア相談

社会福祉協議会に寄せられるボランティア相談についてボランティアコーディネーターが随時対応しました。

・延べ相談件数 42件 (※前年度37件)

(2) ボランティアスクール

毎年夏季に、福祉体験を目的としたボランティアスクールを開催しておりますが、今年度は、7月から令和6年2月末日までの間、福祉施設での体験ボランティア等、24メニューを開催しました。

・延べ参加者 90人 (※前年度62人)

(6) ボランティア・市民活動ネットワーク事業

① ボランティア・市民活動見本市2023

10月15日(日)にボランティア・市民活動見本市2023を開催しました。

当日来場者 300名(主催者発表)

当日参加団体数及び参加人数 25団体(桶川東中学校を含む)

② 北本・桶川ボランティア交流会

北本市で活躍しているボランティアグループとボラネット登録団体の交流を目的に、3月26日(火)に北本・桶川ボランティア交流会を実施しました。当日は、「ボランティア活動の輪を広げるには」をテーマにグループワークを行いました。

・参加者 40名

(7) ボランティア登録数

・個人ボランティア	21人(※前年度20人)
・ボランティア活動を主目的としている団体	32団体(※前年度32団体)
	636人(※前年度657人)
・ボランティア活動を主目的としていない団体	10団体(※前年度10団体)
	711人(※前年度702人)

(8) 災害対策・災害ボランティアの強化

大規模災害発生時に被災者の生活支援に携わる災害ボランティアの養成・育成を目的として、災害ボランティア訓練を7月23日(日)に実施しました。

・講師 一般社団法人 ピースボート災害支援センター

・内容

① 災害ボランティアセンターの役割とは

② 災害ボランティアセンターマッチングシュミレーションゲーム

災害ボランティアセンター運営側の立場で、被災者からの困りごと(ニーズ)と集まる多様なボランティアのマッチング作業やトラブルに対応するための判断力や対応力のトレーニングをするシュミレーションゲーム。

・参加者 災害ボランティア登録者 36人(※前年度33人)

5. 地域福祉活動推進事業の実施

(1) 会員募集取組事業

5月から7月までを中心に、各自治会を通して社協会員募集の取組みを行い、7,542,860円（※前年度7,841,200円）の会費納入額となりました。

・地区別加入状況

地区名	加入世帯数	一般会費	個人賛助会費	法人賛助会費	団体会費
桶川東地区	3,498	1,745,860	40,000	270,000	0
桶川西地区	3,537	1,796,000	56,000	255,000	5,000
加納地区	2,753	1,389,500	18,000	255,000	0
川田谷地区	1,466	732,500	24,000	165,000	0
社 協	224	112,000	24,000	355,000	300,000
合 計	11,478	5,775,860	162,000	1,300,000	305,000
口 数		11,552	81	260	61

※前年度地区別加入状況

地区名	加入世帯数	一般会費	個人賛助会費	法人賛助会費	団体会費
桶川東地区	3,498	1,772,900	38,000	300,000	0
桶川西地区	3,685	1,867,800	60,000	260,000	0
加納地区	2,909	1,462,500	14,000	260,000	0
川田谷地区	1,532	765,000	26,000	165,000	0
社 協	192	96,000	34,000	385,000	335,000
合 計	11,816	5,964,200	172,000	1,370,000	335,000
口 数		11,928	86	274	67

(2) 地域福祉活動推進事業

自治会において納入された桶川市社会福祉協議会会費を、地区社会福祉協議会9地区に対して会費納入額の50%、未設置自治会42自治会に会費納入額の30%を、地域福祉活動推進事業費として助成しました。

・地区社協への助成合計額

1,346,600円（※前年度1,389,600円）

・地区社協未設置自治会助成合計額

1,140,200円（※前年度1,166,600円）

※地区社会福祉協議会組織状況

	地区社会福祉協議会	町会数	設置年
1	末広地区社会福祉協議会	3	平成 2年
2	川田谷地区社会福祉協議会	16	平成 9年
3	寿二丁目地区社会福祉協議会	1	平成12年
4	鴨川一丁目地区社会福祉協議会	2	平成15年
5	東急ビレッジ地区社会福祉協議会	1	平成16年
6	朝日三丁目地区社会福祉協議会	1	平成16年
7	泉二丁目地区社会福祉協議会	1	平成18年
8	北一丁目地区社会福祉協議会	1	平成20年
9	鴨川二丁目地区社会福祉協議会	1	平成22年

合計 27町会

※桶川市全体町会数 78町会、地区社会福祉協議会組織率 35%

※鴨川一丁目地区社会福祉協議会については、1月28日に解散

(3) 福祉団体活動推進事業

福祉団体に対し、団体の活動支援として団体補助金及び事業補助金を交付しました。

・団体補助金交付団体数	5団体
・事業補助金交付団体数及び補助事業数	0件
・交付総額	360,000円
内訳 団体補助金	360,000円

※前年度 517,747円

内訳 団体補助金	210,000円
事業補助金	307,747円

(4) 苦情解決事業

桶川市社会福祉協議会が提供する福祉サービスの利用等をめぐる様々なトラブルの発生に、適切な対応と円滑円満な解決の促進を図ることを目的に、第三者委員の設置等の事業を実施しました。

- ・第三者委員への調整、報告を必要とする苦情は発生していません。

6. 在宅家事援助オケちゃんサービス事業の実施

会員制度（利用会員・協力会員）による、有償の在宅家事援助サービスを提供することで、家事の援助を必要とする方の在宅福祉の向上を図るとともに、協力会員への費用弁償を地域商品券（オケちゃんサービス商品券）として地域経済の活性化を図ることも目的に実施しました。

- ・延べ利用会員者数 246人 (※前年度308人)
- ・延べ協力会員者数 155人 (※前年度160人)
- ・派遣日数 280日 (※前年度300日)
- ・派遣件数等

延べ派遣件数	延べ派遣時間数
974件	1,407.5時間
※前年度 1,130件	※前年度 1,518.5時間

- ・利用会員 45人 (※前年度 50人)
- ・協力会員 33人 (※前年度 26人)
- ・商品券発行枚数 2,813枚 (※前年度3,037枚)
- ・商品券取扱店舗数 96店舗 (※前年度 96店舗)

7. 生活福祉資金貸付事業の実施

低所得者や高齢者、身体障害者、離職者等に対し、埼玉県生活福祉資金貸付制度に基づき、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を目的に、資金の貸付と必要な援助指導を行いました。

- ・貸付種類 ①総合支援資金 ②福祉資金 ③教育支援資金 ④緊急小口資金 ⑤不動産担保型生活資金 ⑥要保護世帯向け不動産担保型生活資金 ⑦臨時特例つなぎ資金 ⑧埼玉県障害者福祉資金
- ・貸付件数 2件 (※前年度1件)
 (内訳：要保護世帯向け不動産担保型生活資金 1件
 福祉資金 1件)
- ・貸付金額 1,548,000円 (※前年度1,188,000円)
- ・相談件数 26件 (※前年度44件)

8. 福祉資金貸付事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源にて、低所得世帯に対し、世帯の生活の安定を図ることを目的に、生活費のつなぎ資金として小口貸付を行いました。

- ・貸付件数 55件 (※前年度 84件)
- ・相談件数 55件 (※前年度 86件)
- ・貸付総額 1,769,000円 (※前年度2,501,000円)

9. 日常生活自立支援事業の実施

物忘れのある高齢者や精神障害・知的障害のある方などが、安心して生活を送れるよう、福祉サービス利用援助、日常生活上の手続援助、日常的金銭管理、書類等預かりサービスに支援員の派遣を行いました。

契約終了のうち、2件は後述の法人後見事業へ引継ぎにより、1件は施設入所により、4件は本人逝去による解約となっております。

新規契約に向けて相談中の方は、年度末時点で3件となっております。

- ・延べ相談援助件数 2,082件
- ・契約件数 21件 (新規3件、継続25件、終了7件)
- ※前年度 延べ相談援助件数 2,613件
- 契約件数 25件 (新規6件、継続23件、終了4件)

10. 法人後見事業の実施

物忘れのある高齢者や精神障害・知的障害のある方など意思決定が困難な人の判断能力を補うため、本会が成年後見人、保佐人または補助人となることにより、成年被後見人、被保佐人または被補助人の財産管理、身上保護を行い、その権利を擁護するものです。

令和5年6月より2件を受任し、後見人として被後見人への支援を行っております。

- ・相談件数 0件
- ・受任件数 2件
- ※前年度 ・相談件数 2件 ・受任件数 0件

1 1. 共同募金配分金事業の実施

(1) 赤い羽根共同募金配分金事業

① 友愛はがき発行事業

協力ボランティアによる四季折々の絵手紙を、市内の福祉施設5か所に展示しました。

- ・協力団体 絵手紙「藤の会」

② 障害者交流サロン事業

障害者の休日余暇活動の支援を目的に、「障害者交流サロン」を開催しました。

- ・活動名称 「青空」
- ・開催状況 毎月2回（第1土曜・第3日曜）
- ・登録者（3月末現在） 53人（※前年度 50人）
- ・実施回数 30回（※前年度 21回）
- ・延べ参加者 293人（※前年度146人）

③ 2023おけがわ春のふれあいフェスタ

福祉団体やボランティア・市民活動団体、福祉施設等の参加団体で実行委員会組織をつくり、「みどり豊かなまちの中で、様々な人々と出会い、ふれあい、共に生きること」を主旨に、市民団体・行政・社協による協働事業として開催されました。

④ 地域ふれあい事業

地域の集会所等で、定期的に高齢者のサロン活動を開催することで、地域の福祉力を高めることを目的に、事業補助金を交付しました。

- ・助成金交付地域 27ヶ所（※前年度27ヶ所）
（末広一丁目、末広三丁目、北一丁目、城跡団地、坂田西の会Ⅰ、坂田西の会Ⅱ、坂田西サロン、東一丁目、東二丁目、坂田加納団地、泉一丁目、朝日一・二丁目地区、東急ドエル桶川ビレジ、加納東部・加納西部、三田原、日の出団地、若宮二丁目、薬師堂、上日出谷、パークタウン若宮、南二丁目、久保団地、市場地区、小針領家、加納パルレサロン、谷津地区、狐塚団地）
- ・事業補助金額 1,618,698円（※前年度1,620,000円）

⑤ イベント用品貸出事業

自治会や地区社会福祉協議会、子ども会等の地域団体の活性化を図るため、イベント用品の貸し出しを行いました。

・貸出備品

餅つき用具一式、ポップコーン機、かき氷機、わたあめ機、鉄板、発電機、携帯アンプ

⑥ 木製杖の支給事業

市民の方で、歩行が不安定な方に対して、木製の杖を支給しました。

・支給本数 26本 (※前年度16本)

⑦ 金婚のお祝い事業

結婚後50年を迎えた夫婦に対し、金婚のお祝いをしました。

- ・実施日 6月24日(土)、25日(日)
- ・協力団体 民生委員・児童委員協議会
- ・対象夫婦組数 153組 (※前年度174組)
- ・出席組数(人数) 73組(146人) (※前年91組・182人)

(2) 歳末たすけあい配分金事業

配分委員会を開催し、配分方針の検討及び審議を行い、配分先並びに配分内容等を協議決定しました。

・配分事業実施状況

生活援護事業	
① 生活援護金支給事業(112世帯)	1,655,000円
② 緊急援護品支給事業	49,842円
福祉施設支援事業助成(14施設)	629,426円
地域福祉支援事業助成(12団体、36地域)	2,110,439円
社会福祉大会	259,930円
合 計	4,704,637円

※生活援護事業の配分申請及び配分に際しては、民生委員・児童委員協議会の協力をいただいで実施しました。

※社会福祉大会を開催しました。

12. 老人福祉センター受託経営事業の実施 (指定管理者事業)

(1) 老人福祉センターの受託運営事業の実施

① 老人福祉センター開館状況

利用者数

※広域利用とは、北本市・鴻巣市の利用者 (単位=人)

開館日数	入館者合計	市内	広域利用	市外
322日	28,861人	27,281人	1,580人	0人

利用区域内訳

区分	令和5年度	令和4年度	比較
桶川市内	27,281人	22,890人	4,391人
広域利用	1,580人	1,371人	209人
他市	0人	0人	0人
合計	28,861人	24,261人	4,600人

感染拡大防止対策を図りながら、下記のとおり、開館内容を拡大しました。

4月 1日～	新聞・浴室前室テレビ視聴再開、マッサージ器再開
5月 1日～	入浴1時間前から入館
7月 3日～	談話・カラオケ(毎週木曜日・土曜日午前)・食事再開、会議室・集会室パーティション撤去、開館時間内入館自由
8月 7日～	囲碁・将棋・健康麻雀・カラオケ⇒週3回へ変更 囲碁・健康麻雀→月・水・金、将棋・カラオケ→火・木・土
10月 2日～	バス団体利用再開(毎週木曜日) 帰りの便(1便)午後2時発 (2便)午後3時発
10月 6日～	書籍設置再開
12月14日～	外出事業(うどん号)再開

② 入浴

予約による利用方法については継続し、1時間あたり男女各8人まで入浴いただいております。

予約枠は、午前10時～午後3時までとなっています。

・令和5年度入浴人数 23,983人(前年度 21,818人)

※1日あたりの平均入浴者数 74.5人(前年度 69.0人)

③ 送迎バスの利用状況（団体利用を10月から再開）

- ・運行日 9月まで 週6回（月～土）
10月から 週5回（月、火、水、金、土）
- ・運行日数 延べ285回（※前年度293回）
- ・利用者数 延べ1,570人（迎902人、送668人）
※前年度延べ1,276人（迎653人、送623人）
- ・その他利用 団体等利用 老人クラブ、福祉団体等 17回（前年度0回）

(2) 高齢者援護事業

① 入浴サービス事業

- ・お楽しみ風呂 季節に応じた変わり風呂を提供しました。

月	内 容
4月	ハーブ風呂
5月	菖蒲風呂・ミント風呂
6月	どくだみ風呂
7月	ミント風呂
8月	どくだみ風呂
9月	ハーブ・しょうが・レモン・どくだみ・りんご風呂
10月	ひのき風呂
11月	ゆず風呂
12月	ハーブ風呂
1月	ひのき風呂
2月	ハーブ風呂
3月	ひのき風呂

(3) 健康相談・健康体操事業

毎月1回午前10時～正午（12時）に1人あたり最大30分の予約制で、看護師による健康相談を実施しました。同日に介護予防として、健康体操を行いました。

- ・実施曜日 毎月第4水曜日
- ・相談人数 52人

(4) 敬老に関する事業

① 外出事業（うどん号）

送迎バスを活用し、高齢者の外出促進を目的に、食事や買い物等を楽しみました。

実施日	行先	参加者
12月14日（木）	吉見町（道の駅等）	12人
1月18日（木）	北本市（七福神等）	15人
2月22日（木）	日高市（サイボクハム）	15人
3月21日（木）	市内等（城山公園・JA南彩）	17人

② 通信カラオケ

ボランティアの協力により、7月からカラオケを再開し、毎週木曜・土曜日に実施しました。8月から毎週火曜・木曜・土曜に回数を増やしました。

・カラオケ参加者 1,768人

③ 敬老月間（9月）事業

・来館者プレゼント

9月11日（月）～18日（月・祝）来館した方へマスク・ウェットティッシュをプレゼントしました。

・脳トレ問題

9月11日（月）～18日（月・祝）脳トレ問題を配布し、正解者に景品プレゼントしました。

参加者 71名

・お楽しみ風呂

ハーブ風呂、しょうが風呂、レモン風呂等を週替わりで実施しました。

・落語会（※下記、(5)世代間交流推進事業参照）

④ センターだよりの発行

事業のお知らせ、健康に関する記事、脳トレ問題等を掲載したセンターだよりを4月・7月・10月・1月に発行しました。

⑤ 来館者プレゼント

1万人目・2万人目の来館者にプレゼントを差し上げました。

・実施日 1万人目 8月18日（金） 2万人目 12月13日（水）

(5) 世代間交流の推進事業

老人福祉センターと児童館の合同事業として、下記事業を開催しました。

① ギターコンサート

ハーモニーギター同好会によるギターコンサートを開催しました。

- ・実施日 6月17日(土)
- ・参加者 老人福祉センター 8人、児童館 26人

② 卓球大会

卓球を通して、交流につながりました。

- ・実施日 7月29日(土)
1月13日(土)
- ・参加者 7月29日(土) 老人福祉センター 1人、児童館 9人
1月13日(土) 老人福祉センター 7人、児童館 6人

③ 縁日

射的・輪投げ・かき氷・わたあめを行いました。学生ボランティアにも、協力いただきました。

- ・実施日 7月27日(木)、28日(金)
- ・参加者 7月27日(木) 老人福祉センター 98人、児童館 219人
学生ボランティア 7人
7月28日(金) 老人福祉センター 95人、児童館 226人
学生ボランティア 6人

④ 釣り講座

マルキュー(株)、日本釣振興会埼玉県支部が講師を務め、釣り講座を開催しました。

- ・実施日 8月9日(水) ※雨天のため、講義のみとなりました。
- ・参加者 老人福祉センター 5人、児童館 5人

⑤ 昔遊び

老人福祉センター利用者と児童館利用者が昔遊びを楽しみました。

- ・実施日 8月22日(火)
- ・参加者 老人福祉センター 5人、児童館 16人

⑥ 落語会

落語家 柳家やなぎ様、桃月庵こはく様に落語を披露いただきました。

- ・実施日 9月18日(月・祝)
- ・参加者 老人福祉センター 28人、児童館 13人

⑦ ハロウィン

仮装した子ども達が老人福祉センターに遊びにきました。

- ・実施日 10月29日(日)
- ・参加者 児童館 27人

⑧ クリスマスコンサート・ビンゴ大会

アンサンブル・シャリオによる恒例のクリスマスコンサート、ビンゴ大会を開催しました。

- ・実施日 12月17日(日)
- ・参加者 老人福祉センター 32人、児童館 54人

⑨ お汁粉振舞い

鏡開きと一緒にお汁粉をいただき、交流しました。

- ・実施日 1月11日(木)
- ・参加者 老人福祉センター 97人、児童館 51人

⑩ お餅つき

児童館開催のお餅つきに、老人福祉センター利用者等のボランティアに協力いただきました。

- ・実施日 1月20日(土)
- ・参加者 ボランティア 12人

(6) 趣味のつどい講座

高齢者の社会参加や趣味活動の場を広め、生きがいを深める目的で下記の各種講座を開催しました。全8回の開講です。男の料理教室は、全4回です。

「定期講座」

講座名	出席者合計	講座名	出席者合計
・囲碁(入門)	53人	・ストレッチヨガ	77人
・書道	23人	・英語	65人
・折紙	37人	・かな書道	80人
・太極拳	69人	・男の料理教室	13人
・色鉛筆画	64人		

(延べ出席者総合計 481人)

① 趣味のつどい講座作品展

受講の成果を展示しました。

- ・展示期間 3月13日(水)～27日(水)
- ・展示内容 かな書道・書道・折紙・ハードパステル
- ・会場 地域福祉活動センター 3階ロビー

「単発講座」

① スマホ講座

携帯会社の出張サービスを活用して、初心者向けに開催しました。

- ・実施日 7月21日(金)、11月27日(月)
- ・参加者 7月21日(金) 10人
11月27日(月) 10人

② 市内散策講座

ガイドボランティアの会に桶川市内を案内してもらいました。

- ・実施日 9月12日(火) 稻荷神社等
3月25日(月) 坂田弁天公園等
- ・参加者 9月12日(火) 10人
3月25日(月) 雨天中止

③ いきいき美容教室

資生堂ジャパン(株)従業員に、化粧のテクニックを教えてくださいました。

- ・実施日 10月24日(火)
- ・参加者 12人

④ 認知症予防講座

桶川市役所高齢介護課職員に体操や脳トレをしてもらいました。

- ・実施日 11月13日(月)
- ・参加者 12人

⑤ 火災対策講座

桶川消防署職員に火災対策のポイントを教えてくださいました。

- ・実施日 1月31日(水)
- ・参加者 12人

(7) 老人クラブ育成事業

各老人クラブに対し、市補助金申請書類作成のアドバイス等を行うとともに、ふれあいクラブフェスティバル、各種事業実施のための調整を行いました。

会員増強対策として、チラシ・会報配布、声掛け、埼玉県老人クラブ連合会による純増2名プラン、体験入会に取り組みました。

- ・団体数 9団体 ※前年度 10団体
- ・会員数 287人 ※前年度 357人

「老人クラブ事業（抜粋）」

4月	・総会	10月	・女性リーダー研修会 ・民踊講座
6月	・女性リーダー会議 ・学びの場 防犯のまちづくり講座		
7月	・女性リーダー連獅子 づくり ・グラウンドゴルフ大会	11月	・ふれあいクラブフェスティバル 芸能大会・趣味の作品展
		12月	・歳末たすけあい募金
9月	・友愛訪問事業	1月	・会報発行
		3月	・遺言講座
通年	・理事会（毎月第1火曜日）	※ただし、変動の場合あり	

13. 身体障害者支援事業の実施（受託事業）

（1）手話奉仕員養成講座入門基礎課程

障害者の社会参加を促進するとともに、ボランティアの人的拡大を目的に、市民を対象にし、手話奉仕員養成講座の入門基礎課程を実施しました。

- ・対象者 市民で受講希望者
- ・費用 教材費等
- ・受講者 10人（内10人全員に修了証書を授与）
※追加募集で過去の修了生5名も参加
- ・講座回数 全45回
※前年度 10人（内10人に修了証書を授与）

（2）手話通訳者養成講座を目指す人のための事前学習クラス

埼玉県手話通訳者養成講習会【準備コース】を受験するための試験対策を行い、受講を目指す講座を実施しました。

- ・対象者 入門基礎課程修了者
- ・受講者 6人
- ・講座回数 全11回

14. 健康長寿いきいきポイント事業の実施 (受託事業)

社会参加や生きがいづくりを積極的に支援することにより、高齢者の外出や交流を促し、閉じこもりや孤立化を防ぐことを目的に、桶川市からの委託事業として「健康長寿いきいきポイント事業」を実施しました。65歳以上の高齢者を対象とし、ポイントカードの発行、事業のPR、ポイント達成者への記念品贈呈などを行いました。市の敬老月間に合わせ、市内16カ所を回る「いきいき健康スタンプラリー」を実施し、事業の周知及び参加者の増加を図りました。

- ・ポイントぶっく登録者 1,916人
- ・「自分でチャレンジコース」参加数 1,809人
- ※前年度 ・ポイントぶっく登録者 2,589人
- ・「自分でチャレンジコース」参加数 2,375人

※コロナウイルス感染症流行以降、更新延長(猶予)をしていたが、コロナウイルス5類移行の令和5年度に未更新者に対し、継続意思確認を実施。これにより登録者を精査した。

- ・記念品贈呈件数 1,865件
- ※前年度 1,682件

15. 居宅介護支援事業の実施

介護保険で要介護の認定を受け、桶川市社会福祉協議会と契約締結した高齢者等の居宅サービス計画(ケアプラン)の作成を行うことで、介護保険のサービス等の提供が確保されるよう、指定居宅サービス事業者との連絡調整等の便宜を図り、在宅生活の支援を目的に、事業を実施しました。

- ・契約者数(3月末日現在) 114人 (※前年度 139人)
- ・ケアプラン作成件数 1,401人 (※前年度 1,453人)
- ・ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位=人)

年 度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
R5	-	613	454	208	68	58	1,401

※前年度ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位=人)

年 度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
R4	—	649	417	212	95	80	1,453

16. 障害者居宅介護事業の実施

障害者等（身体障害、知的障害、精神障害）の在宅生活を支援するため、障害者総合支援法に基づくヘルパー派遣を行いました。

- ・居宅介護 契約者 31人
 （内訳 身体・知的・精神 31人、障害児 0人）
 ※前年度 34人（内訳 身体・知的・精神 34人、障害児 0人）

区 分	内 容	派遣回数(回)	派遣時間(時間)
身体・知的・ 精神障害者	身体介護	544	573.5
	家事援助	807	1,177.5
	通院（身体有）	42	115.5
	通院（身体無）	65	140.0
障害児	身体介護	0	0.0
	家事援助	0	0.0
	通院（身体有）	0	0.0
	通院（身体無）	0	0.0
合 計		1,458	2,006.5

※前年度派遣回数合計1,982回、派遣時間合計2,534.5時間

17. 障害者移動支援事業の実施

屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援を行うことにより、地域における自立生活及び社会参加を促すことを目的に移動支援事業（地域生活支援事業）を行いました。

- ・移動支援事業 契約者 18人
 （内訳 身体・知的・精神 18人、障害児 0人）
 ※前年度 18人（内訳 身体・知的・精神 17人、障害児 1人）

区 分	内 容	派遣回数	派遣時間
身体・知的・精神障害者	身体有	94	230.5
	身体無	64	77.5
障害児	身体有	0	0.0
	身体無	0	0.0
合 計		158	308.0

※前年度派遣回数合計222回、派遣時間合計325.5時間

18. 障害者同行援護事業の実施

視覚障害により、移動に著しい困難を有する障害者等につき、外出時において、当該障害者等に同行し、移動を支援するため、障害者総合支援法に基づく同行援護事業を行いました。

・同行援護 契約者 13人 ※前年度 13人

区分	内容	派遣回数	派遣時間
身体・知的・精神障害者	身体有	0	0.0
	身体無	859	5,072.0
障害児	身体有	0	0.0
	身体無	0	0.0
合計		859	5,072.0

※前年度派遣回数合計918回、派遣時間合計5,103.0時間

19. 生活支援体制整備事業（受託事業）

桶川市からの受託事業として、第1層生活支援コーディネーター（桶川市全域を担当）を配置し、生活支援体制整備事業を行いました。

（1）生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務

地域資源の見える化として、桶川市商工会・桶川市地域包括支援センターとの連携及び市内介護保険事業所・医療機関等への調査により、地域資源マップ第7版を5,000部発行しました。

川田谷地区での「移動販売デモンストレーション」をきっかけに開始された(株)カスミによる移動スーパーの状況調査及び課題把握を継続しております。

高齢者のデジタルディバイド（情報格差）に対して、下記の取り組みを実施しました。同様の取り組みを小地域にて展開できるよう、各地区に対して働きかけております。

① (株)ソフトバンクと連携した「シニアのためのスマホ講座」

- ・開催回数 3回
- ・対象地域 泉2丁目、東1丁目、上日出谷地区
- ・参加者数 61人

② スマートフォンに関するお悩みを共有できる場「スマホっとサロン」

- ・開催回数 11回（毎月第4土曜日）
- ・開催場所 地域福祉活動センター 多世代交流スペース
- ・参加者数 162人
- ・ボランティア参加者数 95人

(2) サービスの担い手育成に関する業務

生活支援サポーター養成講座は開催中止としました。

担い手ボランティア入門講座シリーズ「サロン de 活用講座」を下記のとおり開催しました。

	講座名	日程	講師	参加者数
1	脳トレ講座	12月19日	ALSOK 介護(株)	36人
2	聴き上手講座	1月30日	NPO法人 埼玉カウンセリン グセンター	48人
3	コーヒーの淹れ方講座	2月5日	マルワコーヒー	16人

(3) 住民、各種団体への周知啓発及び意識啓発の業務

市内の集いの場134か所をまわる中で住民に意識啓発を図り、課題を抽出しました。SNS（社協 Facebook ページ）を用いて情報発信に努めました。

(4) 協議体に関する業務

- ・第1層協議体との連携
 - 地域包括ケア推進協議会（本会）への参加 3回
 - 地域包括ケア推進協議会（部会）への参加 4回
- ・第2層協議体との連携
 - ハートランド圏域への参加 0回
 - 社協圏域への参加 0回
 - ルーエハイム圏域への参加 0回
 - ねむのき圏域への参加 17回

(5) 第2層生活支援コーディネーター（桶川市地域包括支援センター4カ所）との連携に関する業務

- ・生活支援コーディネーター連絡会の開催 11回
- ・地域ケア会議への参加 15回

20. 地域包括支援センター事業 (受託事業)

桶川市からの受託事業として、総合相談等を行いました。(担当地区は、国道17号バイパスより東側地域)

(1) 総合相談支援事業

高齢者の在宅生活に関わる全般的な相談に応じ、自立に向けた支援を行いました。また、虐待ケースや権利擁護に関するものについて、専門機関と連携を図りながら支援を行いました。

- ・相談実績 1,525件 (内、権利擁護関係 8件、虐待関係 9件)
(※前年度 1,932件 権利擁護関係 5件、虐待関係 34件)

(2) 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント

要支援1又は2と認定された方や介護予防・生活支援サービス事業対象者(総合事業)の介護予防プランを作成し、自立した生活を支援するとともに、必要なサービスを利用できるよう支援を行いました。

- ・介護予防ケアプラン作成件数 2,116件
(※前年度 2,062件)

- ・介護予防ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位=人)

年度	支援1	支援2	総合事業対象者			合計
			事業対象者	要支援1	要支援2	
R5	606	688	105	413	304	2,116

- ※前年度介護予防ケアプラン作成件数内訳 (年間延人数、単位=人)

年度	支援1	支援2	総合事業対象者			合計
			事業対象者	要支援1	要支援2	
R4	610	640	108	421	283	2,062

(3) ケアマネジャー支援

困難事例等のケース検討会やケアマネジャー連絡会、ケアマネジャー勉強会などの場を設定し、各事業所のケアマネジャーの資質向上を図りました。

- ・ケース検討会 0回 (※前年度 0回)
- ・ケアマネジャー連絡会 3回 (※前年度 3回)
- ・ケアマネジャー勉強会 1回 (※前年度 1回)

(4) 介護予防教室の開催

担当地区内の一般高齢者を対象に、介護予防教室を開催した。また、地域ふれあい事業（サロン）の場に出向いた形での教室も併せて開催しました。

- ・介護予防教室 22回（計528人）（※前年度 21回 391人）
- ・出前講座 7回（計137人）（※前年度 1回 23人）

(5) 地域ケア会議

地域のケアマネジメントにかかわる多職種の職員等が一同に集い、個別ケースについての検討を行い、地域の共通課題を共有し、課題解決に向けた関係者間の調整、ネットワーク化を図り、併せて新たな社会資源の開発や施策化を目指すため開催しました。

- ・地域ケア会議 4回（計 40人）
（※前年度3回 35人）

(6) 介護予防体操（100歳体操）への支援

身近な場所で、住民同士が、効果のある介護予防体操（100歳体操）を行うことを希望する団体（10団体）に対して、100歳体操の指導やフォローアップ等の支援を行いました。（延べ12回、計220人）

(7) 2層生活支援体制整備事業の実施

桶川市からの受託事業として、第2層生活支援コーディネーター（担当地区は、国道17号バイパスより東側地域）を配置し、第2層生活支援体制整備事業を行いました。令和5年度より、おけがわ団地自治会主催のスマートフォンに関する悩みを共有するサロン「スマホっとサロン」の運営支援を開始しました。

内容

- ①地域資源マップ更新に係る関係機関への連絡調整
- ②地域サロン等に参加し、出前講座や啓発活動の実施
- ③第2層協議体の再開に向けた講座や企画を検討
- ④生活支援コーディネーター連絡会への参加
- ⑤各種研修に参加し他市町との情報交換を実施
- ⑥地域ケア会議への参加傍聴
- ⑦買い物支援のニーズを聞き取るためのアンケート調査に協力
- ⑧スマホ体験教室の視察を行い、企画調整
- ⑨移動スーパーの各停留所を視察し、地域課題の把握を実施
- ⑩小地域での「スマホっとサロン」立ち上げ支援
- ⑪スマートフォンに関するお悩みを共有できる場「スマホっとサロン」の開催支援

- ・開催回数 12回（毎月第2日曜日）
- ・開催場所 おけがわ団地集会所
- ・参加者数 118人
- ・協力団体 桶川ITネット（計54人参加）
- ・ボランティア参加者数 25人

21. 児童館受託経営事業の実施（指定管理者事業）

（1）児童館の受託運営事業の実施

① 児童館開館状況

- ・開館日数 310日
- ・利用状況 23,557人 ※1日あたりの平均入館者数 76.0人
※前年度 55.1人

令和5年度

	来館者数	1日平均
乳幼児	7,912人	25.5人
小学生	6,747人	21.8人
中高生	1,619人	5.2人
保護者	7,279人	23.5人
合計	23,557人	76.0人

令和4年度

	来館者数	1日平均
乳幼児	5,612人	18.2人
小学生	5,412人	17.5人
中高生	851人	2.8人
保護者	5,153人	16.7人
合計	17,028人	55.1人

② 食事スペースの提供について

乳幼児親子や1日を通して利用する子どものために、正午から午後1時までの間、昼食をとるスペースを提供しました。

- ・利用人数 子ども598人、大人199人
※前年度 子ども281人、大人69人

③ サマータイムの実施

令和5年度、新たに実施しました。1年の中でも7月、8月、9月は気温が高く子どもたちが屋外で遊ぶには熱中症などの危険があります。この期間閉館時間を小学生以上に限り午後6時に変更し、安心して過ごせる場を提供しました。

- ・実施日数79日、延べ利用人数1,217人（平均15.4人/日）

(2) 児童館実施事業

新型コロナウイルス感染症の位置づけが5月に5類に移行されて以降、コロナ禍にあり延期や中止になっていたイベント・行事を順次再開しました。また、新たなイベントを開催しました。

① エンジョイタイム（対象：乳幼児と保護者）

月曜日から金曜日まで午前中に30分程度手あそび、体操、絵本の読み聞かせ等を行なっています。

- ・参加者 1日当たり 10人から20人程度

② ほっとタイム（対象：全年齢）

児童館単独の相談事業。

火曜日と土曜日の午前10時から11時30分まで行ないました。

- ・相談件数 年間67件 ※前年度72件

③ おはなし会・誕生会（対象：乳幼児と保護者）

月1回第4木曜日（8月を除く）実施。手あそび、体操の後、スタッフによる人形劇や子ども参加型の合奏などを行いました。

※12月は「クリスマス会」として2日間、実施しました。

- ・参加者 年間403人（クリスマス会含む） ※前年度214人

おはなし会の中でその月に生まれた子どもたちの「お誕生日のお祝いの会」を行いました。

- ・実施回数11回 参加者49人

④ あそぼう0歳、あそぼう1歳、あそぼう2歳（対象：乳幼児と保護者）

新規事業です。各年齢とも年3回開催。各年齢に合わせた遊びを楽しんだ後、保護者のフリートークの時間を設け、話題を共有し、育児不安の軽減につなげました。あそぼう0歳のみ市の保健師または助産師の協力がありました。

- ・参加組数：7組から11組（定員10組）

- ⑤ チーム♡ふろしき（対象：乳幼児と保護者）
ボランティアグループ「チーム♡ふろしき」が手あそびや腹話術などを披露しました。
・参加者165人（6回開催） ※前年度149人
- ⑥ ベビーキッズヨガ（対象：乳幼児と保護者）
ボランティアのヨガ講師指導のもと、ヨガ・ストレッチを実施しました。
・参加者97人（5回開催） ※前年度62人
- ⑦ 誕生カード（対象：全年齢）
子どもの誕生月に写真を撮影し、手作りカードに入れて贈るイベントです。
・参加者 年間195人 ※前年度 212人
- ⑧ 小学生以上向け大会や講座
- ・将棋大会（将棋をやってみよう）
前年度から参加者が減少してきたため、6月と8月は初心者向け「将棋をやってみよう」に変更しましたが、参加者0名であったため将棋講座は終了することにしました。 ※前年度 39人（6回開催）
 - ・オセロ大会
参加者79人（6回開催） ※前年度 69人（6回開催）
 - ・卓球大会
大会参加者が減少傾向にあったため、6月から初心者向け講座に変更しました。
参加者37人（4回開催） ※前年度 51人（6回開催・卓球大会）
 - ・老人福祉センターとの合同卓球大会（7月と1月）を開催しました。
参加者15人（児童館のみ） ※前年度25人
 - ・マンカラ大会（新規事業）
利用者アンケートで希望があったため、将棋大会に代わるものとして実施しました。
参加者71人（4回開催）
- ⑨ みんなであそぼう（対象：小学生以上）
5月から隔月で、ユースリーダーズクラブ（桶川市子ども会ジュニアリーダーズクラブの卒業生）の方々を中心に子どもたちと一緒にレクゲームなどで遊びました。
・参加者88人（6回開催） ※前年度88人

⑩ 茶道体験（対象：小学生）

市内茶道講師から茶道の手ほどきを受けました。2部に分けて行いました。

- ・実施日 4月5日(水) 参加者 計40人 ※前年度19人

⑪ こいのぼりづくり（対象：乳幼児と保護者）

希望者がこいのぼりを手作りし、児童館内に飾りました。

- ・実施期間 4月24日(月)から5月5日(金)まで
- ・参加者 53人 ※前年度59人

⑫ こどもの日開館（対象：全年齢）

乳幼児向けと小学生以上向けに分け、おもちゃを手作りして遊びました。

- ・実施日 5月5日(金)
- ・参加者 乳幼児25人 小学生以上41人 ※前年度 13人

⑬ おけがわ春のふれあいフェスタ（対象：全年齢）

ヨーヨービンゴ(ゲーム)、こま、ベーゴマ、けん玉で子どもたちと一緒に楽しみました。また、こま、ベーゴマはボランティアの協力がありました。

- ・実施日 5月14日(日) 参加者 多数

⑭ いずみの学園との交流会（対象：乳幼児と保護者）

いずみの学園の子どもたちが来館し、児童館利用者と交流を図りました。

- ・実施日 6月27日(火) 学園児12人 同園職員11人
- 1月30日(火) 学園児11人 同園職員12人
- ※前年度(2回開催) 学園児34人 同園職員26人

⑮ 七夕かざり（対象：全年齢）

児童館内に笹竹を設置し、来館者が短冊に願い事を記入して笹竹に飾りつけをしました。

- ・実施日 7月1日(土)から7月7日(金)まで
- ・参加者 134人 ※前年度 117人

⑯ 水あそび（対象：1歳から3歳）

地域福祉活動センターとの連携事業です。コロナ禍のため休止していた水あそびを再開しました。地域福祉活動センターの中庭にプールを設置し未就園児が楽しみました。

- ・実施日 7月26日(水) 参加者11人

⑰ こども料理教室（対象：小学生、中学生）

「低学年（小学1年生から3年生）」と「高学年（小学4年生から中学生）」に分けて行いました。

管理栄養士を講師として招き、子ども自身で調理を行い、出来上がったものをみんなで食しました。

- ・低学年の部 8月23日（水） 参加者20人 ※前年度14人
- ・高学年の部 8月18日（金） 参加者19人 ※前年度14人

⑱ 絵手紙をつくろう（対象：小学生）

ボランティアの方から絵手紙の描き方を教えていただき、好みの素材を描きました。

- ・実施日 8月2日（水） 参加者 16人 ※前年度12人

⑲ こども電気教室（対象：小学3年生から6年生）

関東電気保安協会の方を講師として招き、電気について学ぶ機会を設けました。

- ・実施日 8月3日（木） 参加者 10人 ※前年度 10人

⑳ 空手をやってみよう（対象：4歳から小学3年）

空手指導者から基本的な動きを教えてもらいました。

- ・実施日 8月 8日（火） 参加者20人 ※前年度24人
- 8月10日（木） 参加者13人 ※前年度23人

㉑ 児童館のハロウィン（対象：全年齢）

小学生向けには「ハロウィン宝探し」乳幼児向けには「ハロウィンの背景で写真を撮ろう」を行いました。来館した子どもにはお菓子をプレゼントしました。

- ・実施日 10月28日（土） 小学生以上向け 参加者45人
- 10月31日（月） 乳幼児向け 参加者34人

㉒ ミニ運動会（対象：乳幼児と保護者）

ミニ運動会を実施しました。

- ・実施回数 4回
- ・実施日 11月9日（木）、10日（金）、11日（土）、16日（木）
- ・参加者 乳幼児57人（4回合計） ※前年度 66人（5回合計）

- ⑳ アソボーフェスタ（対象：全年齢）
株式会社トイカード、おぢいさんの店、子ども未来課の協力により、子どもたちに最新のおもちゃを紹介し、遊んでもらいました。
- ・実施日 12月3日（日）
 - ・参加者 乳幼児4人 小学生以上22人
- ㉑ けん玉であそぼう（対象：小学生以上）
日本けん玉協会からボランティア（けん玉五段2人）によるけん玉の初心者向け講習会及び検定試験を実施しました。
- ・実施日 12月16日（土） 参加者 11人 ※前年度 13人
- ㉒ アンパンマンの手形（対象：乳幼児と保護者）
厚紙と折り紙でできたアンパンマンにこどもの手形を押し、できたものを持ち帰ってもらいました。
- ・実施日 2月14日（水）から2月29日（木）まで
 - ・参加者 117人 ※前年度 136人
- ㉓ 児童館誕生日イベント（対象：全年齢）
新規事業です。小学生2人と高校生1人から「児童館の誕生日をお祝いするイベントをやりたい」という声上がり、子どもたちだけで企画・準備・進行を行なうという形で開催しました。○×クイズ、ビンゴ大会を行ないました。
- ・実施日 3月23日（土）
 - ・参加者 55人
- ㉔ ふれあい体験（対象：乳幼児親子、中学生）
新規事業です。桶川東中学校2年生と乳児とがふれあい体験をするイベントです。中学生が、乳児の保護者から出産や子育ての話しを聞き、市の保健師の指導のもとだっこやふれあい遊びをする予定でしたが、中学生の参加者がなかったため、内容を「あそぼう0歳」に変更して実施しました。
- ・実施日 3月27日（水）
 - ・参加者 6組（乳幼児親子のみ）

※中止した事業

親子で楽しい運動遊び

(3) 「児童館だより発行事業」

利用者と児童館をつなぐコミュニケーションツールのひとつとして「児童館だより」を2か月に1回、年間計6回発行しました。

また、小学生向けのイベントは案内チラシを作成し、「児童館だより」とともに各小学校に配布しました。

(4) 児童館・老人福祉センターとの合同事業

高齢者と子どもとの世代間交流推進を目的として、老人福祉センターと児童館とが合同で事業を行いました。

内容については、12. 老人福祉センター受託経営事業の実施の(5) 世代間交流の推進事業(P22、P23)に記載しております。

(5) 桶川市の事業

① 幼稚園・保育施設入園相談会

翌年度、市内幼稚園・保育施設入所を希望する方への相談会です。

桶川市子ども未来課への協力事業です。

- ・実施日 10月19日(木)
- ・相談者 9組

2.2. 重層的支援体制整備事業の実施(受託事業)

桶川市からの受託事業として、福祉総合相談等を行いました。令和5年度の実施状況は、以下のとおりです。

(1) 福祉総合相談

福祉問題に関わる全般的な相談や、社会的な孤立、家族からの支援が期待できないような困難ケースなど、複雑化している相談に対して専門機関等と連携を図りながら支援を行いました。

内訳	相談件数		ケース会議
	件数	継続支援	回数(件数)
合計	1,388件	848件	38回(456件)

※前年度相談件数 736件、継続支援342件、ケース会議9回

① 特別相談会の実施

平日相談に来ることができない方に対して、特別相談会を実施しました。

- ・実施日10月15日（日）午前10時～正午（12時）

※ボランティア活動見本市において実施

- 2月17日（土）午前10時～正午（12時）

（2）多機関協働の取組

複雑化・複合化した事例等に対応するため、支援関係機関の連携体制等を構築していき、関係機関支援者の支援や相談者本人の支援を行いました。

- ・担当者定例会議（週1回）
- ・支援調整会議（月1回）
- ・子ども食堂連携会議4月13日（木）、3月1日（金）
- ・重層的支援会議 4月24日（月）、11月29日（水）、2月26日（月）

（3）アウトリーチの取組

① 事業・窓口の周知のため、地域に出向いて広報活動を行いました。

- ・地区社協にて広報活動を実施（1か所）
- ・おげがわ春のふれあいフェスタに参加（5月14日（日））
- ・ふるさと祭りにて広報活動を実施（11月25日（土））

② 複合的な課題を抱えている相談者に対し定期的な訪問を行いました。

- ・延べ153件 ※前年度相談件数 92件

（4）参加支援の取組

相談者のニーズを踏まえ、社会とのつながりを作るための支援を行いました。

- ・延べ45件 ※前年度相談件数 26件

（5）プチ子ども食堂の実施

地域社会の活性化を目的に、子育て支援、居場所づくり、支えあい創設の観点から、子どもの長期休み期間における支援として試験実施しました。

- ・夏休み 延べ5日、155人参加
- ・冬休み 延べ3日、71人参加
- ・春休み 延べ3日、78人参加

23. 地域福祉活動センター受託経営事業の実施 (指定管理者事業)

(1) 地域福祉活動センター貸館状況

- ① 開館日数 359日 (令和6年3月末)
- ② 地域福祉活動センター利用状況 (令和6年3月末)

貸館

利用団体	利用回数	利用人数
障害者団体	40回	307人
福祉団体	874回	7,723人
活動団体	90回	719人
一般利用	52回	460人
行政関係 (社協含む)	653回	9,403人

その他

利用施設	利用回数	利用人数
世代間交流スペース ※1	120回	6,571人
個人学習ルーム ※2	—	3,011人
みんなの調理室	105回	461人
調理室	91回	638人
印刷室	760回	1,033人

※1 世代間交流スペースは、行事等のみ集計

※2 内訳 (小学生12人 中学生512人 高校生2,078人 大学生等126人 一般283人)

令和5年度延べ利用人数	30,326人
※一日あたり平均利用人数	84.4人

令和4年度 (開館日数 206日)

延べ利用人数	11,647人
※一日あたり平均利用人数	56.5人

③ 利用団体登録 86団体

内訳 障害者団体 6団体
 福祉団体 68団体
 活動団体 12団体

(2) 桶川市地域福祉活動センター運営協議会の開催

- ① 開催回数 7回
- ② 開催内容

開催日	議事内容
① 5月22日(月)	団体登録の審査及び区分
② 7月25日(火)	団体登録の審査及び区分
③ 8月24日(木)	団体登録の審査及び区分、センター運営協議会との連携事業
④ 10月26日(木)	団体登録の審査及び区分
⑤ 11月29日(水)	団体登録の審査及び区分、調理室の運営 センター運営協議会との連携事業
⑥ 1月29日(月)	アンケート調査結果 報告、団体登録の審査及び区分 センター運営協議会との連携事業、団体登録の更新
⑦ 3月25日(月)	団体登録の審査及び区分、令和6年度団体登録の更新

③ 運営協議会との連携事業

センターと桶川北本伊奈地区医師会が連携し、「元気なうちに『人生会議』始めませんか」と題した講習会を開催しました。

- ・実施日 6月27日(火)
- ・会場 集会室
- ・講師 桶川北本伊奈地区在宅医療連携センターコーディネーター
- ・参加者 34人(桶川市民生委員・児童委員協議会 高齢者部会 障害者部会)

センターと地区社会福祉協議会が連携し、区長会、地区社協、地域包括支援センター、市社協が共に学び、地域での支えあい体制を考えるきっかけとして「つながり・たすけあう 地域づくり講座」と題した講習会を開催しました。

- ・実施日 3月18日(月)
- ・会場 集会室
- ・講師 立正大学社会福祉学部社会福祉学科 教授
- ・参加者 38人

(3) センター実施事業

① 歯とお口の健康相談

一般社団法人北足立歯科医師会桶川支部の歯科医師の協力による「歯とお口の健康相談」を無料により実施しました。

・実施回数 9回

4月17日(月)、5月15日(月)、6月19日(月)、7月11日(火)、
8月21日(月)、9月19日(火)、10月23日(月)、12月18日(月)、
2月19日(月)

・相談人数 22人(男性4人 女性18人)

② 水あそび(センター中庭を利用し、児童館との共催)

1歳から3歳ぐらいまでの未就園児、保護者同伴

・実施日 7月26日(水)

・参加者 11人(10組)

③ 男の料理教室

みんなの調理室を活用し、親睦を深め、「楽しい、うれしい、おいしい」を実感できる料理教室を開催し、参加者が自主的に地域活動に取り組めるきっかけづくりを行いました。

・実施日 全3回 10月19日(木)、11月2日(木)、11月16日(木)

・参加者 5人

④ 地区医師会との協働事業

センターと桶川北本伊奈地区医師会が連携して開催した、「元気なうちに『人生会議』始めませんか」が好評であったことから再度、協働事業として同内容の講習会を開催しました。

・実施日 12月21日(木)

・会場 集会室

・講師 桶川北本伊奈地区在宅医療連携センターコーディネーター

・参加者 37人(桶川市民生委員・児童委員協議会 地域福祉部会)

⑤ 親子わくわく料理教室

みんなの調理室を活用し、親子で楽しく恵方巻づくりを体験しながら食品ロス問題についても学びました。

・実施日 1月27日(土)

・参加者 4組 8人の親子

⑥ くらしの安心応援講座

食と健康講座	加工食品に使用されている食品添加物のメリット・デメリットを理解して、加工食品とうまく付き合うポイントについて学びました。 実施日 8月29日(火) 午前10時～11時30分 参加者 24人
相続おしかり講座	「自分に何かあったら」「認知症になったら」家族に負担をかけないため、相続や認知症への備えについて学びました。 実施日 9月28日(木) 午前10時～11時30分 参加者 26人
地域で学ぶSDGs	SDGs(持続可能な開発目標)の17の目標を知り、取り組むべき課題を身近な事柄に置き換え、学習とワークを通して学びました。 実施日 11月30日(木) 午後1時30分～3時 参加者 10人
知って役立つ労働の基礎知識	労働に関する基本的ルールや知識をわかりやすく説明し、働く人が知っておくべき「労働法」について学びました。 実施日 12月10日(日) 午前10時～11時30分 参加者 5人
子育て世代のためのマネー講座	「子育てにかかる費用」教育でもらえるお金や借りられるお金などの制度、教育費用の準備とライフプランについて学びました。 実施日 2月10日(土) 午前10時30分～正午 (12時) 参加者 13人

(4) センターだよりの発行(偶数月発行)

センターだよりの「ちかつだよりの」を発行し、センターの利用案内、行事及び活動する団体の紹介などを行いました。

25. 成年後見制度利用促進事業の実施（受託事業）

成年後見制度の利用促進と円滑な制度運用ができる体制づくりを目的とした中核機関を、桶川市より委託を受け設置しました。（令和5年7月から）

（1）広報・啓発業務

- ・一次相談窓口の職員に向けたパンフレットの作成を行いました。
- ・一次相談窓口の職員に対する研修
市民からの相談に応じることのできる知識の獲得と、通常業務において権利擁護ニーズを発見できるアセスメント能力の向上を目的として開催しました。
【基礎編】：10月26日（木）、12月11日（月）、2月15日（木）
【応用編】：11月13日（月）、1月11日（木）、3月21日（木）
- ・地域の代表者に向けたセミナーとして、桶川市民生委員児童委員4部会合同研修会において「分かりやすい成年後見制度の基礎」を開催しました。

（2）相談業務

- ・一次相談窓口からの相談件数 15件
- ・市民からの相談件数 10件
- ・権利擁護支援検討会議の開催 1回

（3）協議会の開催

- ・地域課題の抽出と課題解決に向けた協議を行うことを目的に開催しました。
- ・開催回数 2回
- ・審議事項等

実施日	審議事項
10月24日	桶川市成年後見制度利用促進に係る中核機関の体制 今後の協議内容
2月27日	利用促進のための今後の取り組み 令和6年度の研修会について

26. 自動販売機設置事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源確保のひとつとして、公共施設や東部工業団地内企業等に飲料水用自動販売機を設置し、売上に応じた手数料を社協事業に活用しました。

- ・自動販売機設置台数 47台（メッセージ付き自動販売機24台）
（公共施設41台、民間企業6台）

27. 葬祭事業の実施

桶川市社会福祉協議会の自主財源確保のひとつとして、葬祭事業を実施し、その手数料を社協事業に活用しました。

- ・葬祭利用件数 14件（民間斎場9件、みずほ斎場5件）
※前年度18件（民間斎場14件、みずほ斎場4件）

